

歳を重ねても安心して暮らし続けられる中野



先進的な地域包括ケア 豊明市モデルを視察

私が委員長を務める少子高齢化対策調査特別委員会で愛知県は豊明市に視察に行って参りました。豊明市は要支援者の一年後の全国値より高い重度化率の問題を抱えておりました。

高齢者に外出を促す「家の外の生活」の提供が必要と考え、民間との協働による、公的保険外サービスを創出しました。

温泉施設への無料送迎サービスのルートの見直しや、スーパーの店舗で購入した商品を無料でその日のうちに配達する「ふれあい便」など、行政では応えられないニーズへの対応に、民間



活力の活用を積極的に図りました。

単なる介護保険サービスだけを組み合わせたり、介護保険サービスに利用者を当てはめたりするケアマネジメントから脱却し、その人に本当に必要な場所や支援を介護保険に限定せず、幅広く探し、なければ地域で作出す発想への転換は大変に参考になりました。

友愛クラブ(老人クラブ)への支援を

Q 友愛クラブは、超高齢社会といわれるにも拘らず、クラブ数、会員数が減少している。地域で友愛クラブが活発に活動されることは介護予防や認知症予防など地域包括ケアシステムの推進にも大きく寄与すると考える。

今年度から、友愛クラブ連合会では地域支援活動部を新設された。連携を深め、友愛クラブが無い空白区の地域の解消や、友愛クラブへのより

一層の支援をすこやか福祉センター、区民活動センターのアウトリーチ職員が主体となって取り組むべき。

A 友愛クラブ連合会と一緒に協力し取り組んで参ります。

東中野駅東口 バリアフリー化

Q 東中野駅東口バリアフリー化はJRとの協議が不可欠である。現状は？

A 情報交換はしていましたが、協議になると弱いところもあった。

要望 JRは東中野駅だけを抱えている訳ではない。これまで以上に真摯に協議を重ねよ。

Q 今後策定する新区政の最上位計画である基本計画に、東中野駅バリアフリーをしっかりと位置づけよ

A 基本計画で位置づけられるよう、具体化に向けた対応をしていきたい。

中野区長選挙結果

開票結果

当 酒井 直人	36,758
田中 大輔	27,801
吉田 康一郎	14,534
市川 みのる	12,064



酒井直人新区長と

立憲民主党

立憲民主党に入党し、中野区議会立憲民主議員団幹事長に就任しました。ながつま昭衆議院議員とも今まで以上に、連携して参ります。

1974年1月17日兵庫県淡路島生まれ
大阪学院大学法学部卒業、会社員、お笑い芸人活動、アントニオ猪木営業軍団トップセールスマン、政治家秘書を経て、2003年初当選 現在4期目

東中野4・5丁目町会青年部、東中野本通り商店会共栄会青年部、中野消防団第六分団班長、青少年育成昭和地区委員会体育部部长、東中野鯉のぼり祭り実行委員会委員長

【家族】妻・娘 【趣味】野球・プロレス観戦 神輿・お祭り全般

酒井たくや

164-0003 東京都中野区東中野4-25-5-604 TEL/FAX 03-5386-2838

MAIL takuya117@kcd.biglobe.ne.jp

さかたくブログ



中野区

●発行/ 立憲民主議員団 30年11月 中野区中野4-8-1 Phone: 03-3228-8876 Fax: 03-3389-8718

サカタク通信

30年
秋冬号

中野区議会議員
酒井たくやです

サカタクの教育環境改善プロジェクト

こんにちは。酒井たくやです。第二回、第三回定例会の報告です。私はこれまでも「選ばれる自治体 中野」を目指す方策の一つとして「未来への投資 公教育の充実」を訴えて参りました。第三回定例会決算特別委員会においても、主に教育環境の改善について質疑を致しました。

導入から15年、耐用年数を超過 普通教室のエアコンの更新を

Q 普通教室にエアコンを設置し15年が経過した。耐用年数を超過しており、学校現場から故障などの話も幾つか聞く。普通教室のエアコンの更新を来年度から取り組むべき

A 耐用年数が経過した機器の計画的な更新について検討する。

災害時の避難所でもある 体育館へのエアコンの導入を

Q 今年の猛暑により、学校現場では授業や部活動での活動時間の短縮や中止、体育館で行なう始業式、終業式の会場変更などが行なわれました。また、体育館は災害時に避難所にもなり、暑さ対策は喫緊の課題であります。体育館へのエアコンの導入を進めるべき

A 体育館へのエアコン導入に関し、計画的な設置について検討して参ります。

デコボコした校庭の改善 校庭の定期メンテナンスを考える

Speech
01



運動会の際、目に見えて判る校庭の凹凸に児童生徒が転んでしまう様子が散見された。

Q 校庭の維持管理はどのようにされているのか

A 安全点検等により、各学校の状況を把握し校庭整備工事やメンテナンスを行っている。

Q 10年間で校庭整備工事やメンテナンスが一度も行われていない学校数は？

A 小学校9校、中学校6校でございます。

Q 15校が10年間で一度も校庭整備やメンテナンスが行われていない状況は問題である。他区では、年1回ないし2回のメ

ンテナンスを行なっているとも聞く。児童生徒が安全・安心に運動ができる環境づくりと、校庭の維持保全の観点から定期的なメンテナンスも考えるべきでは

A 各学校の校庭状況の調査を行い、提起的なメンテナンスや修理について検討して参ります。

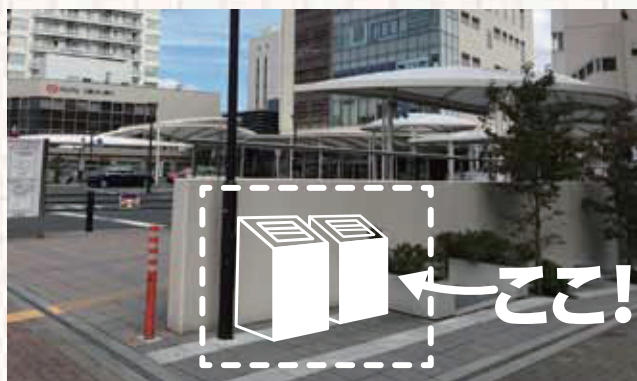


Speech 04 東中野駅西口喫煙所設置について緊急要望



7月5日の建設委員会におきまして、「東中野駅西口における区指定喫煙所の設置について」の報告がありました。タバコを吸う人、吸わない人が共存できる環境は必要であると考えますが、喫煙所の設置が予定されている箇所は、人通りが多く(保育園の送迎の通り道でもある)、また、信号待ちで人の滞留する場所でもあり、受動喫煙の被害も懸念されます。

立憲民主議員団として、「設置の見直し」、「受動喫煙対策の考え方を早期に示すこと」、「指定喫煙所設置基準を定めること」について、区長へ要望書を提出しました。



Speech

02 校割予算について

Q 学校運営に必要な経費を学校の裁量により執行できる「校割予算」が平成22年に減額された。この理由は？

A リーマンショックによる税収の減少により校割予算を削減した。

Q

現在、財政状況は改善されているにも拘らず回復されていない。学校現場の多種多様なニーズに応えるためにも来年度予算で増額すべき

A

校割予算の確保に努めて参りたい。

今決算議会においても、総務省決算カードを用いて、過去10年間の23区のエデュケーション・コストの割合の平均値を調査しました。中野区は10.27%と23区中21位、ワースト3でありました。1位は17.9%。

他区との、この違いを真摯に受け止め、予算編成の考え方を抜本的に転換する必要があります。教育環境の改善、公教育の充実を図ることこそが、「子育て先進区 中野」に繋がると考えます。「未来への投資」今後も公教育の充実に取り組んで参ります！

未来への投資 教育費について

Speech
03



Speech

05 区立幼稚園の存続を

Q 前区政では、2園の区立幼稚園は、民設民営による認定こども園へ転換するという方針でありました。

区として幼児教育の実践の場を持つ必要性、特別な配慮の必要な子どもにとって区立幼稚園が大きな役割を担っている点など、区立幼稚園を存続すべきと考えます。今年度も定員を大きく上回る応募があり、十分なニーズもあります。

平成28年第3回定例会において、「区立幼稚園の存続について」の陳情は採択されており、議会の姿勢も示されています。区立幼稚園2園を存続すべきと考えるのが、いかがか。

A

区立幼稚園存続に係る陳情が採択されていることも十分踏まえ、検討して参ります。

Speech

06 児童館全廃の見直しを

Q

前区政では、キッズ・プラザと子育て広場の整備とあわせて、児童館を順次廃止していくという考えでありました。

児童館は、これまで多くの地域での担い手づくりを行って参りました。それにより乳幼児や子どもたちの放課後の居場所づくり、子ども食堂等、行政が取り組むべき公共性の高い活動が中野の様々な地域で展開されています。コミュニティが希薄な都市部において人を掘り起こし、人と人を繋ぎ、地域で子どもたちの健やかな成長を見守るネットワークを創造する大きな役割を児童館は担っています。すなわち、児童館の存続というのは「未来への種まき」であります。児童館存続をどう考えるか。

A

児童や子育てなどに係る現状や課題に応じた機能や役割について整理し、必要な施設数や配置を考えて参ります。



校割予算額の推移

(単位:千円)

	平成21年度 (2009)	平成22年度 (2010)	～	平成29年度 (2017)
小学校一校あたり	6,246	5,578	～	5960
中学校一校あたり	8,472	7,664	～	7659

※リーマンショック時の財政難により校割予算を削減したが、財政状況が好転した現在も回復されず。毎年、小中学校PTA連合会からの増額の要望がある。

ここから回復されていない

Speech
07

魅力ある 公園整備 PARK-PFI



Q

公園維持管理費の状況は？

A

公園増加に伴い維持管理費も増加している。

Q

公園の維持管理の契約状況は？

A

業種別に分け50件契約している。

Q

多過ぎるのではないかと。他区では、公園の維持管理に指定管理者制度を導入し、一括管理によるスケールメリットを活かし、経費を削減しながらサービスを向上させ、緊急対応なども迅速に行っている。見解は？

A

過去に検討したが実現しなかった。今後の課題と考えている。

Q

都市公園法が改正され、民間の柔軟な発想をより活用できる環境になった。中野の公園へのPARK-PFI導入を検討し、魅力的な公園整備に取り組み。

A

PARK-PFIの導入を検討して参ります。

その他公園トイレ、公園遊具のリニューアルについても提案しました。